

経営健全化方針に基づく取組状況（令和3年度）

○ 法人名

オタヤ開発株式会社

○ 経営健全化方針を策定した理由

令和元年度決算において、2,856,767千円の債務超過が発生したため、策定したもの。

○ 財政的リスクの状況

（単位：千円）

| | 令和元年度決算 | 令和2年度決算 | 令和3年度決算 |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 債務超過額 | 2,856,767 | 2,625,836 | 2,621,351 |

○ 主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・新規テナントの誘致や定期的に関係者による情報交換・協議を行うなどテナントリーディングに努めた。
- ・コロナ禍においては、消毒液の配置等、ビル内に必要なコロナ対策を講じることはもとより、集団感染（クラスター）が発生しないよう、入居テナントに注意喚起を呼び掛けた。
- ・社員のシフト勤務体制の見直し（2班体制を厳守）を行い、リモートワークを活用しながら業務の継続性確保に努めた。

【地方公共団体による財政的なリスクの対処のための対応】

- ・これまで、市の幹部職員が取締役や監査役に就任しており、会社経営に対して積極的な関与や定期的なチェックを行っていく体制を構築している。
- ・令和2年度、一般的に、短期貸付と比べ、財政的リスクが低いと考えられる長期貸付に切り替えた。

○ 法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

| | 令和元年度決算 | 令和2年度決算 | 令和3年度決算 |
|-------------|------------|------------|------------|
| 資産合計 | 1,525,198 | 1,437,235 | 1,435,673 |
| （うち現預金） | 157,216 | 151,689 | 213,228 |
| （うち売上債権） | 177 | 244 | 261 |
| （うち棚卸資産） | 6,079 | 8,815 | 10,135 |
| （うち固定資産） | 1,168,350 | 1,147,126 | 1,098,525 |
| 負債合計 | 4,381,965 | 4,063,071 | 4,057,024 |
| （うち市からの借入金） | 0 | 460,000 | 460,000 |
| 資本合計 | ▲2,856,767 | ▲2,625,836 | ▲2,621,351 |

(損益計算書から)

(単位：千円)

| | 令和元年度決算 | 令和2年度決算 | 令和3年度決算 |
|------------|------------|---------|---------|
| 売上高 | 497,471 | 323,185 | 333,607 |
| 売上原価 | 104,878 | 12,601 | 12,797 |
| 販売費及び一般管理費 | 443,668 | 298,041 | 316,312 |
| 経常損益 | ▲42,846 | ▲2,355 | 4,693 |
| 特別損益 | ▲2,901,430 | 233,493 | 0 |
| 当期純損益 | ▲2,944,459 | 230,929 | 4,484 |